

今週の News

1. 地域主体のまちづくり推進事業の経過報告
2. 「まちづくりカレッジ 2021」を開催します
3. 全国まちづくり会議 2020-2021 の開催概要

■地域主体のまちづくり推進事業の経過報告

JSURP では、2017 年度より住民団体・商店街・NPO・民間企業等が主体となる“地域主体のまちづくり”を支援するため、出前講座を実施してきました。

今年度は3つのプログラムについて募集をし、以下の通り対象となる支援地域を決定しました。

なお、好評をいただいている「みんなのまちづくり NOTE」に関しては、今年度新たに2つのテーマで作成する予定です。

これまでのまちづくり NOTE の7テーマ (vol.1 まちなかの活性化/vol.2 住宅地のマネジメント/vol.3 公共空間の活用/vol.4 復興まちづくり/vol.5 防災まちづくり/vol.6 まちの拠点づくり/vol.7 景観まちづくり) に関しては、JSURPHP からご自由にダウンロードできます。

<https://www.jsurrp.jp/machidukuri-note/download/>

地域団体向け出前講座の開催地域 (5 地域)	
・松川周辺地区まちづくり推進協議会	伊東市
・(仮称)西条駅前まちづくり協議会	東広島市
・Go on 常陸多賀	日立市
・うみのアパルトマルシェ実行委員会	富山市
・小島地区まちづくり推進委員会	静岡市
自治体職員向け出前講座の開催自治体 (1 地域)	
・沖縄県宮古市 (2 地域を追加選定予定)	
プレイスメイキングワークショップ (1 地域)	
・(仮称)西条駅前まちづくり協議会	東広島市

■「まちづくりカレッジ 2021」を開催します！

2021 年度の JSURP まちづくりカレッジは3コース+α企画で10月15日より始まります。オンライン講座を基本に、バラエティに富んだプログラムをご用意いたしました。

受講者には下記のプログラム特典が付きます。

- 各回講師の資料提供 (一部抜粋有り)
- 各回のサマリーを提供!
- オンラインでどこからでも参加可能!
- 見逃し配信あり!
- 任意参加のアフタートークあり、講師や受講生同士のコミュニケーションにご活用ください

詳しくは、当協会 HP、メルマガをご覧ください。
 多くの皆様のご参加をお待ちしております!

001 『移住/半移住 ～今、地方・地域で働くことの可能性～』	
全国組織としての JSURP の特性を活かし、北海道から九州まで、地域の特性と「働く」の関係を考えていきます。	
期 間	10月15日(金)～12月2日(木)
コース	5回 (各回 19:30～21:00)
参加費 (5回分)	一般 10,000 円/会員 7,500 円 /学生 5,000 円

002 『デジタル活用で実現する共創まちづくり ～多様な人々の参画を可能にするには～』	
国をあげた道路空間・公共空間の規制緩和と活用促進の流れの中で、あらためて今、ウォーカブルな環境づくりに取り組むことの価値を現場目線で考えます。	
期 間	10月26日(火)～12月14日(火)
コース	4回 (各回 20:00～21:30)
参加費 (4回分)	一般 8,000 円/会員 6,000 円 /学生 4,000 円

003 『現場発! ウォーカブルな都市デザイン最前線』	
国をあげた道路空間・公共空間の規制緩和と活用促進の流れの中で、あらためて今、ウォーカブルな環境づくりに取り組むことの価値を現場目線で考えます!	
期 間	10月21日(木)～11月26日(金)
コース	4回 (各回 19:30～21:00)
参加費 (4回分)	一般 8,000 円/会員 6,000 円 /学生 4,000 円

■全国まちづくり会議 2020-2021 の開催概要

◆2021 年度全まち開催に至る経緯

全国まちづくり会議は地域で取り組まれている草の根まちづくりの支援を目的に年に1回開催しております。2020年度は東日本大震災から10年の節目にあたることから三陸エリアでの開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの状況を踏まえ2カ年の連続企画に変更し、オンラインでの連続セッション方式にて開催してまいりました。

Phase 1では、石巻市・大槌町・気仙沼の3市町において、震災10年を振り返りながら、今後の10年を考えるリレー形式のセッションを実施しました。

Phase 2では、全国で発生した災害等へフォーカスし、熊本県熊本市(震災)・人吉市(豪雨)、北海道厚真町(震災)・岡山県真備町(豪雨)・新潟県糸魚川市(大火)において、東日本大震災の経験として生かされたこと、各地で生まれたことを議論してきました。

そして、今回のPhase 3では、東北へ舞い戻り、大船渡市において、過去1年間にわたって開催してきた7回のセッションを振り返り・再確認しつつ、これからのまちづくりと事前復興を考えるとまとめの大会として「全まち大船渡大会」を開催します。

東日本大震災からの復興10年。これまでの期間、被災地ではどれほど先々をイメージした復興まちづくりがなされてきたでしょうか？

復興事業でもたらされた様々なものが10年後に「負の遺産」と揶揄されることなく、地域に欠かせないアセットとして活用し続けられること、そこを起点に、地域にとって価値あるモノゴトが生まれ続けていくために、地域住民、プランナー、行政には、それぞれどのような姿勢と取り組みが求められるのだろうか。そして、その課題は平時のまちづくりに通底する。

◆全国まちづくり会議 2020-2021 のアウトライン

◇テーマ：Intergrowing

- 災害の経験をもとに、共に成長する—
- ・10年後の全国の街での活動を豊かにするために、今考えることは？

◇日時：2021年11月27日(土) 10:00 - 17:00

◇場所：岩手県大船渡市 キャッセン大船渡エリア
(キャッセン大船渡コミュニティ・スペース/おおふなぼーと/大船渡市防災観光交流センター)

※オンラインとリアル参加のハイブリッド開催予定

◇参加費：無料

◇主催：認定NPO法人日本都市計画家協会

◆全国まちづくり会議 2020-2021 のプログラム

◇開会/挨拶等(10:00 - 10:10)

- ・JSURP 会長
- ・大船渡市長

◇オープニングトーク(10:10 - 10:30)

- ・問題提起(過去10年～コロナ～これからの10年)

◇パネルディスカッション

・第1部(10:30-12:00)

テーマ：7つの分科会に込められたメッセージとは？

全まち2020 - 2021の7つの分科会の振り返り

進行役：及川(大槌)、苅谷(石巻)

登壇者：7分科会のパネリスト + α

・第2部(13:00-14:30)

テーマ：これからの10年、被災地の今後のために

進行役：内山(JSURP 理事)

登壇者：及川(大槌)、苅谷(石巻) 三浦(気仙沼)、
迎山(大船渡)、姥浦(東北大学)

・第3部(15:00-17:00)

クロージングスピーチ&セッション

テーマ：これからの10年、今後の被災地のために

ゲストスピーチ(約30分)：北原(弘前大学)

クロージングセッション

進行役：高鍋(JSURP 副会長) または加藤(東大)

登壇者(調整中)：北原(弘前大)、姥浦(東北大)、
磯打(香川大)、牧(京都大)、山本俊
(JSURP 理事、明治大) 山本一(JSURP 副会
長)、渡会(JSURP 専務理事)

◇まちづくりカフェ(13:00 - 14:30)

・コーディネーター：神谷(JSURP 理事)
江刺(大船渡市)

・車座ミーティング(仮)

—被災と復興を地元目線で語り合う

—今だから語る復興本音トーク

—まちづくり相談 等々

◇まちづくり大賞(13:00 - 14:30)

・コーディネーター：江田(JSURP 理事)
江刺(大船渡市)

※パネルディスカッションの登壇者は現在調整中です。登壇者は現地でのリアル参加が可能な方を想定しており、今後変わる可能性があります。

※全国まちづくり会議 2020-2021 の開催概要は逐次更新されています。協会 HP 及び JSURP News において最新の確定情報をアップしていきます。

※開催当日のオンライン配信については、詳細が確定次第、申し込み方法などについてお知らせしていきます。

※首都圏などからの現地参加の場合、皆様の行動予定に応じて前泊・後泊が必要となる場合があります。ホテル等の確保などは各自でお願いいたします。

■10月前半の予定

①10月5日(火) 全まち特別部会

②10月15日(金) まちづくりカレッジ#001

③10月20日(水) 理事会

④10月21日(木) まちづくりカレッジ#003